

(様式第4号)

上田市行財政改革推進委員会 会議概要

1 審議会名	上田市行財政改革推進委員会
2 日時	平成25年8月21日(水曜日) 午後1時30分から午後3時まで
3 会場	市役所本庁舎 6階 第会議室
4 出席者	石巻一男委員、岩木 功委員、小林哲哉委員、斎藤重一郎委員、櫻井久恵委員 佐藤和雄委員、竹内充江委員、土屋 亮委員、手塚たつ子委員、中村 彰委員 増澤延男委員、宮入美智子委員、宮下千元委員、山浦美幸委員
5 市側出席者	母袋市長、井上総務部長、中村行政改革推進室長、西沢行政改革推進係長 他1名
6 公開・非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開
7 傍聴者	0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	平成25年8月30日

協 議 事 項 等

- 1 開 会(中村行政改革推進室長)
- 2 人事通知書の交付
- 3 市長あいさつ
第四期第1回上田市行財政改革推進委員会にご参会いただき、ありがとうございます。
本委員会は、効果的、効率的な行政サービスの提供を目指し、行政運営から経営へと発想を転換していくことを目的とし、平成18年に設置された委員会です。
これまで、上田市の改革の基本方針である「上田市行財政改革大綱」の策定や、行政委員の員報酬の見直し等6つの答申と4つの提言をいただいています。
これらの答申、提言は、少子・高齢化、住民自治や地域コミュニティの変化への対応、あるいは、市が直面する課題に向けた改革の方向性を示していただいたものです。市が、これを受け改革を着実に実行し、成果を市民の皆さまに見える形にしていかなければならないと、日ごろから強い思いを持っているところです。
6人の新たな委員をお迎えしスタートする第四期の委員会ですが、まずは、「第二次上田市行財政改革大綱」の進捗状況を審議いただきたいと思っています。市民としての視点、ご活躍されている各分野の視点、選択と集中の視点から進捗状況に応じたご意見をいただきたいと思います。
市民の目線、第三者の視点での行革を進めていきたいと思っていますので、忌憚のないご意見をいただきたいと思います。
よろしく願いいたします。
- 4 委員自己紹介
- 5 事務局紹介
- 6 会長・副会長の選出
・互選により、会長に、増澤延男委員を、副会長に、佐藤和雄委員を選出
- 7 議 事
 - (1) 委員会の役割について
 - (2) これまでの答申、提言について
・資料に沿い、中村行政改革推進室長から概要を説明
 - (3) 第二次上田市行財政改革大綱とアクションプログラムについて
・資料に沿い、西沢行政改革推進係長から概要を説明
・「市民による事業評価」について、中村行政改革推進室長から概要を説明
・以降、質疑

(委員) 「市民による事業評価」について、現在、審議を進めているということだが、最終的に提案という形でまとまるのか。

(事務局) 今回行っている「市民による事業評価」は、3つのテーマに沿った事務事業について評価をいただいているが、事前に評価の対象とした事業以外にも幅広くご意見をいただいている。市長への提言については、各事業についての評価はもちろん含まれるが、各施策の大きな方向性についてもご意見をいただくこととしている。

(4) 今後のスケジュールについて

・「第二次行財政改革大綱」の進捗状況について 9月下旬から10月上旬を予定

(5) その他

(会長) 全体をとおしてご意見あるか。

(委員) これまでの答申・提言一覧に、「教育委員会事務局体制の改革について」の提言があるが、「第二次行財政改革大綱」アクションプログラムでは、その点について触れられている部分がないが何故か。

(事務局) 教育委員会事務局体制の改革については、公民館などを市長部局に移管してはどうかというものを踏まえた提言であったが、市で検討した結果、組織として市長部局へ移管させるのではなく、公民館を地域内分権の核として位置づけることにより、市長部局と一体と考えることとしたところである。